

## しあわせな地域づくりのための市民アンケート ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対し格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、小樽市では、地域での様々な困りごとをどのように解決していくのか、誰もが協力して支え合う仕組みづくりを進めるために「小樽市地域福祉計画」を策定します。

この計画の策定に当たり、皆様の日頃の暮らしの中で、住んでいてしあわせを感じる地域像や地域について実感していることなどについて質問をさせていただき、地域づくりのための方策を考えていきます。

本調査は、小樽市にお住まいの18歳以上の市民の皆様から無作為抽出（くじ引きの要領）により、2,000名の方を選ばせていただき送付させていただいております。

回答は統計的に処理し、本調査の目的以外に利用することはありませんので、率直なご意見をお聞かせくださいますよう、よろしくお願いいたします。

令和元年9月

小樽市長 迫 俊哉

〈 ご回答についてのお願い 〉

※このアンケートの所要時間は20分程度です。

1. 封筒の宛名のご本人がお答えください（代筆可）。
2. 回答では設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号（数字）に○印をつけてください。その際、「1つを選んで」、「すべてに」などそれぞれ指定されていますので、ご注意ください。
3. 選択肢で「その他」を回答された場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. ご記入いただいた調査票は同封の封筒に入れ、令和元年9月30日（月）までに投かんしてください。（切手は不要です）
5. 返信用封筒についているバーコードは、郵便料金の支払いのものであり、全ての封筒に同じものが印刷されていますので、個人を特定するものではありません。

〈お問合せ先〉

〒047-8660

小樽市花園2丁目12番1号

小樽市役所 福祉部 地域福祉課（地域福祉計画担当）

電話（代表）：0134-32-4111（内線301）

ファクス：0134-22-6915

e-mail：[tiiki-fukusi@city.otaru.lg.jp](mailto:tiiki-fukusi@city.otaru.lg.jp)



## 2. 地域への関わりについて

### ①ご近所付き合い

あなたは近所の方とどのようなお付き合いをしていますか。次の中から当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- |                   |                      |
|-------------------|----------------------|
| 1. 困りごとを相談したり助け合う | 2. 出かけるときや長期不在時に知らせる |
| 3. 会えば立ち話をする程度    | 4. 会えばあいさつをする程度      |
| 5. 付き合いはほとんどない    |                      |
| 6. その他（           | ）                    |

### ②-1 地域活動への参加

あなたは現在地域の活動に参加していますか。次の中から当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 参加している  
(②-2へ)

2. 参加していない  
(②-3へ)

### ②-2 活動内容

「②-1」で「1」と答えた方のみお答えください。

どのような地域の活動に参加していますか。次の中から当てはまるものすべての番号に○印をつけてください。

1. 町内会
2. 老人クラブ
3. 子ども会
4. PTA 活動
5. 防犯、交通安全団体
6. 消防団
7. ボランティア
8. 文化・スポーツ等のサークル
9. その他  
( )

### ②-3 不参加の理由

「②-1」で「2」と答えた方のみお答えください。

あなたが地域の活動に参加していない理由は何ですか？次の中から当てはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

1. 仕事や家事などで時間に余裕がない
2. 体力・健康状態に不安がある
3. 子どもや高齢者などがいるので、出かけることができない
4. 興味のある活動がない
5. 参加してみたいがきっかけがない
6. どんな活動があるのかわからない
7. 人間関係がわずらわしい
8. 地域の活動自体に興味がない
9. その他  
( )

### ③地域活動へ参加するために大切なこと

地域の活動へ参加しやすくするために大切なことは何だと思いますか。次の中から当てはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

1. 活動に関する広報や情報提供があること
2. 自分の経験や特技を生かせるなど活動の目的や内容に興味を持てること
3. 気軽に参加しやすい雰囲気のある活動があること
4. 参加するための費用がかからないこと
5. 時間がなくてもできる活動であること
6. 友人や家族と参加できる活動であること
7. 活動に関する講習会など学習の機会が確保されていること
8. 事故があったときの保障があること
9. 特になし
10. その他 ( )

### 3. 地域での支え合いについて

#### ①-1 地域での支え合いの必要性

あなたは地域の困りごとを解決するために、地域の住民同士が支え合うことが必要であると思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 必要である  
(①-2へ)

2. 必要ではない  
(次のページ②へ)

3. わからない  
(次のページ②へ)



#### ①-2 支え合いに必要なこと

「①-1」で「1」と答えた方のみお答えください。

地域住民同士が支え合い協力するためにはどんなことが必要だと思いますか。次の中から当てはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

1. 町内会が中心となった交流活動
2. 自ら進んでつながりを持つ
3. 仕事を持つ人、退職者の積極的参加
4. ボランティア、NPO 活動
5. 気軽に集まれる場所づくり
6. 相談窓口、側面的援助の体制
7. わからない
8. その他

(

)

## ②近所の方を手助けできること

困りごとを抱える近所の方に対して、あなた自身が支えたり助けることができそうと思うことは何ですか。次の中から当てはまるものすべての番号に○印をつけてください。

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 安否を確認する、声かけ   | 2. 話し相手になる          |
| 3. 買い物の手助け       | 4. 子守り              |
| 5. 通院の付き添い、病気の看病 | 6. 災害時の避難支援や声かけ     |
| 7. 手紙の代筆、電話かけ    | 8. ゴミ出しや掃除・除雪などの手伝い |
| 9. 食事を用意すること     | 10. 保育所、小学校等への送迎    |
| 11. 防犯の巡回        | 12. 特になし            |
| 13. その他（         | ）                   |

## ③-1 近所の方から手助けを受けたいと思うこと

あなた自身が地域住民による手助けを受けたいと思うことは何ですか。次の中から当てはまるものすべての番号に○印をつけてください。

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 安否を確認する、声かけ   | 2. 話し相手になる          |
| 3. 買い物の手助け       | 4. 子守り              |
| 5. 通院の付き添い、病気の看病 | 6. 災害時の避難支援や声かけ     |
| 7. 手紙の代筆、電話かけ    | 8. ゴミ出しや掃除・除雪などの手伝い |
| 9. 食事を用意すること     | 10. 保育所、小学校等への送迎    |
| 11. 防犯の巡回        | 12. 特になし            |
| 13. その他（         | ）                   |

14. 手助けを受けたくない  
(③-2へ)

## ③-2 手助けを受けたくない理由

「③-1」で「14」と答えた方のみお答えください。

あなたが手助けを受けたくない理由は何ですか。次の中から当てはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 地域の人に気を使うのが嫌だ | 2. プライバシーが守られるか不安 |
| 3. 他人の世話にはなりたくない | 4. 信頼できる人がいない     |
| 5. 必要性を感じない      |                   |
| 6. その他           |                   |
| (                | )                 |

#### 4. 困りごとを解決するための相談について

##### ①相談したい人や場所

あなたは、困ったときに誰（どこ）に相談したいと思いますか。次の中から当てはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- |                 |            |                |
|-----------------|------------|----------------|
| 1. 家族・親戚        | 2. 友人      | 3. 学校や職場の知人・先生 |
| 4. 近所の人         | 5. 町内会の役員  | 6. 民生委員・児童委員   |
| 7. 市役所などの公的相談窓口 | 8. 社会福祉協議会 |                |
| 9. 民間事業者        | 10. 病院・薬局  | 11. 相談する人がいない  |
| 12. その他（        |            | ）              |

##### ②困りごとを抱えている人の存在

あなたの地域には、困りごとを抱えていると思われる以下のような人はいますか。次の中から当てはまるものすべての番号に○印をつけてください。

- |            |          |              |
|------------|----------|--------------|
| 1. 妊産婦     | 2. 子育て世帯 | 3. 介護が必要な高齢者 |
| 4. 障がいのある方 | 5. 病気の方  | 6. 引きこもっている方 |
| 7. 特にいない   |          |              |
| 8. その他（    |          | ）            |

### ③-1 困りごとを抱える人への対応

地域に困りごとを抱えた人を把握した場合、あなたはどのようにしますか。次の中から当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. できるだけ自分や周囲の人と解決を試みる
2. 家族に相談する
3. 地域内の第三者に相談する
4. 市役所などの第三者機関に相談する
5. その他 ( )

6. 何もしない  
(③-2へ)

### ③-2 何もしない理由

「③-1」で「6」と答えた方のみお答えください。

あなたが何もしない理由は何ですか。次の中から当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. どのようにしてよいかわからない
2. 他人を手助けする余裕がない
3. 一緒に手助けする仲間等がない
4. 他人のプライバシーに踏み込むべきではない
5. 自分だったら放っておいて欲しいから
6. その他 ( )

### ④困ったときに相談しやすい環境づくり

困ったときに相談しやすい環境づくりには何が重要だと思いますか。次の中から当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

1. 各種相談窓口の更なる周知
2. どんな困りごとでも相談できる総合相談窓口の設置
3. 住民相互の協力体制
4. 気軽に誰でも集まれる居場所づくり
5. その他 ( )

## 5. しあわせな地域づくりに向けて

### ①現在の幸福度

あなたは現在どのくらい幸せですか？次の中から当てはまるものを1つ選び、番号に○印をつけてください。

- |         |          |         |
|---------|----------|---------|
| 1 とても幸せ | 2 まあまあ幸せ | 3 普通    |
| 4 やや不幸せ | 5 不幸せ    | 6 わからない |

### ②地域の魅力的な点とそうでない点

あなたが住む地域の魅力的な点と魅力的でない点をそれぞれ2つずつまで教えてください。

【魅力的な点】	【魅力的でない点】
1	1
2	2

### ③どのような地域が望ましいか

①でお答えいただいたあなたの現在の幸福度を上げるためには、どのような地域になると良いと思いますか。次の中から当てはまるものを2つまで選び、番号に○印をつけてください。

- 1 困りごとに対する相談体制や支援体制が充実した地域
- 2 交通の利便性の充実や身近な地域で買い物が可能など暮らしやすさが向上した地域
- 3 防犯、防災体制の充実した地域
- 4 話し相手や孤独、孤立へ対応できる地域
- 5 地域住民相互の協力による助け合いが可能な地域
- 6 地域活動へ住民が積極的に参加できる地域
- 7 その他

( )



④望ましい地域となるための方策

③で選択した望ましい地域となるためには、あなたは何が必要だと思いますか。  
あなたのご意見をお書きください。

【記載例】	【回答1】	【回答2】
③で選んだ選択肢【1】	③で選んだ選択肢【 】	③で選んだ選択肢【 】
必要だと思うもの  様々な困りごとについて気軽に相談できる地域の相談窓口があるといい。	必要だと思うもの	必要だと思うもの

⑤地域の困りごと

最近、地域で気になる困りごとがありますか。該当する項目に○印をつけ、内容を具体的にお書きください。

【記載例】

子ども・子育て	・不登校の子どもが増えている。
青年 (ニート・ひきこもり)	・ひきこもりの方がどこに相談してよいかわからない。

項目（複数回答）	該当する項目について具体的にお書きください。（自由記述）
子ども・子育て	
高齢・介護 (認知症・見守りなど)	

障がい	
住環境	
地域活動・ボランティア	
道路・公園・公共施設	
健康・医療	
防災・防犯・交通安全	
青年 (ニート・ひきこもり)	

外国人	
その他	

⑥解決策

⑤で書かれた困りごとに対して、解決に向けたご提案がありましたらお書きください。  
(自由記述)

--

以上でアンケートは終了です。

記入内容を確認いただき、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れ、9月30日(月)までに投かんくださいますようお願いいたします。なお、切手は不要です。

御協力ありがとうございました。